

# 常陸大宮アクションミーティング2013

## 第5回常陸大宮市

## まちづくりネットワーク大会

3月2日  
開催



平成24年度の締めくくりとして、市と茨城大学の連携事業の一つである、常陸大宮アクションミーティング2013、第5回常陸大宮市まちづくりネットワーク大会がおおみやコミュニティセンターで開催されました。今回、約120人の参加者で会場は満席となりました。

### 常陸大宮アクションミーティング2013



茨城大学と常陸大宮市の連携事業に基づいて様々な活動に取り組んでいる学生たちの調査や研究において、3つの研究発表を行い、これからの常陸大宮市への提案を発表しました。

- 「茨城県常陸大宮市美和地区における木の駅プロジェクトの成果と課題」
- 「イベント型コミュニティカフェ 花カフェの効果に関する研究」
- 「我らの常陸大宮DAYS  
-これまでの塩田 これからの塩田-」

また、新しい試みとして山方地区で活動している市民団体と学生が、団体の抱える諸問題について共同で研究した成果を発表しました。これからさらに進む共同研究が期待されます。

- 「舟生フォーラム、YUS（やまがた漆ソサエティ）との共同研究の萌芽  
～市民と学生の新たな第一歩」

会場内には学生の研究内容やネットワーク登録団体の活動記録、行事案内ポスターがパネルに展示され、休憩時間に参加者同士が展示物を前に懇談するなど、それぞれの活動を知りながら団体や個人のつながりを深めていました。

### 第5回常陸大宮市まちづくりネットワーク大会

ネットワークに登録している団体の紹介と活動予定が発表され、団体同士の新しい連携が始まることに期待が高まりました。その後、今年度に公演を控えた西塩子の回り舞台について、西塩子の回り舞台保存会から舞台組み立ての説明があった後、ワークショップに移り、参加者が10班に分かれ2つのテーマについて意見交換をしました。

#### テーマ①

10月の西塩子の回り舞台の時（あるいはそれに向けて）まちづくりネットワーク（茨大生を含む）を生かして、協働でどんなことができるか？

#### テーマ②

常陸大宮市のまちづくり、地域活性化のためにまちづくりネットワーク（茨大生を含む）を生かしてどんな新しい試みをしたいか？

短時間のなかで意見をまとめた後、班ごとにステージに上がり、話し合いの内容を発表しました。様々な立場からたくさんの意見やアイデアが出て、大変有意義な時間となりました。

ワークショップでの発表内容については、今後市役所本庁舎1階にて展示する予定ですのでぜひご覧ください。

